

建設技第 3079 号
令和 5 年 2 月 27 日

庁内関係各課長 様
関係現地機関の長 様

県土整備部 建設・技術課長

九州電力の建設用防護管取付に係る費用負担について（通知）

建設工事における架空配電線等への建設用防護管の取付・撤去工事は、これまで九州電力送配電株式会社が無償で対応していましたが、この度、有償（事業者負担）へ切り替える旨の通知がありました。このことから、今後は下記のとおり対応をお願いします。

記

1 対象工事

九州電力送配電株式会社が所有する架空配電線等の近くでの建設工事において、作業員の感電や建設機械による接触・切断等の可能性がある工事。

2 適用日

令和 5 年 4 月 1 日以降の防護管取付の申請から適用

3 積算方法

防護管取付費用（見積）は共通仮設費の安全費に積上げで計上する。なお、計上する費用は諸経費を含めたものとし、全ての間接費の対象外とする。

<担当>

建設・技術課 技術管理担当

TEL 0952-25-7168（内線 2744）

(お知らせ)

2022年6月30日
九州電力送配電株式会社

建設工事等に伴う建設用防護管取付に係る申込方法及び費用負担の変更について

現在、当社の架空配電線等の近くでの建設工事等において、クレーンや工事用足場等をご使用の場合に必要な電線路等への建設用防護管の取付は、労働安全衛生法や建設業法等により作業者の感電等を防止するための安全措置を講じる義務(*)を負われる事業者さまから、当社に防護管(シート類含む)の取付のお申込みをいただいております。

これまで当社は、この申込みを受け、防護管の取付と撤去の工事(以下、防護管取付工事という。)および費用負担を行ってきましたが、この度、一般送配電事業者としての公平・中立な立場を考慮した結果、2023年3月末にこれらの対応を終了することといたしました。

当社は、防護管取付工事を終了いたしますが、事業者さまが引き続き防護管の取付工事を円滑にお申込みいただけるよう、新たな有償サービスを段階的に整備してまいります。

具体的には2022年7月1日(金)以降の防護管取付のお申込み分から、防護管事業会社(株式会社 九電送配サービス)に直接お申込みいただくよう変更いたします。

また、2023年4月1日(目途)以降のお申込み分から、各事業者さまに工事費用をご負担いただき、防護管事業会社に取付・撤去費用をお支払いいただくよう変更いたします。

詳細につきましては、別紙「建設工事等に伴う建設用防護管取付に係る申込方法及び費用負担の変更について(お知らせ)」をご覧ください。

当社は引き続き、電気事故防止の活動に取り組んでまいりますので、感電災害防止、停電事故防止へのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

(*) 労働安全衛生法や建設業法等において、労働災害の防止(感電防止)や公衆災害の防止(電線等の損傷防止、電線等の損傷・接触による停電事故防止)の観点から、建設工事等を行う各事業者さまには防護管取付などの安全措置を講ずる義務が課せられています

以上

建設工事等に伴う建設用防護管取付に係る申込方法及び費用負担の変更について（お知らせ）

当社は、2022年6月30日(木)17時までのお申込みをもちまして、建設工事等に伴う建設用防護管（シート類含む）の取付工事の受付を終了いたします。

各事業者さまにおいて引き続き防護管取付が必要な場合に、当該工事を円滑にお申込みいただける新たな有償サービスを段階的に整備してまいります。何卒ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

1 変更内容

当該工事のお申込み方法と費用負担が、段階的に変更となります。

- (1) 2022年7月1日以降は、各事業者さまから防護管事業会社に、インターネットで直接お申込みいただきます。
- (2) 2023年4月1日（目途）以降は、各事業者さまに費用を負担いただきます。

申込受付時期		～2022年6月30日	2022年7月1日～	2023年4月1日(目途)～
申込方法	申込先	九州電力送配電(株)	防護管事業会社(*1)	防護管事業会社(*1)
	申込手段	電話	インターネット(*2)	インターネット(*2)
費用負担		九州電力送配電(株)	九州電力送配電(株)	各事業者さま(*3)

(*1)：防護管事業会社は下記のとおりです。

会社名	ホームページアドレス
株式会社 九電送配サービス	https://www.kyuden-ss.co.jp/

(*2)：防護管事業会社のホームページに設置する防護管受付サイトからの申込み手続きをお願いします。

(*3)：防護管取付後に防護管工事費用（撤去までに要する一連の費用）を直接防護管事業会社へお支払いいただきます。

<注意事項>

- ・ 2023年3月31日までのお申込みで、事業者さまの工事開始が2023年6月1日以降となる場合は、改めて2023年4月1日以降にお申込みいただきます。
- ・ 2023年3月31日までのお申込みで、防護管を取付後、2023年6月1日以降も事業者さまの工事開始が確認できない場合は、防護管を撤去させていただき、若しくは工事費を請求させていただく場合がございます。



2 変更後の主な手続き

(1) お申込み方法（2022年7月1日以降）

【取付工事】

- ① お申込みの際は、防護場所・範囲が分かる現場写真等を添付していただきます。
- ② 防護管事業会社が、申込内容を確認のうえ、事業者さまへ建設工事等の工事日程、防護範囲、防護管の取付期間等の確認電話をいたします。

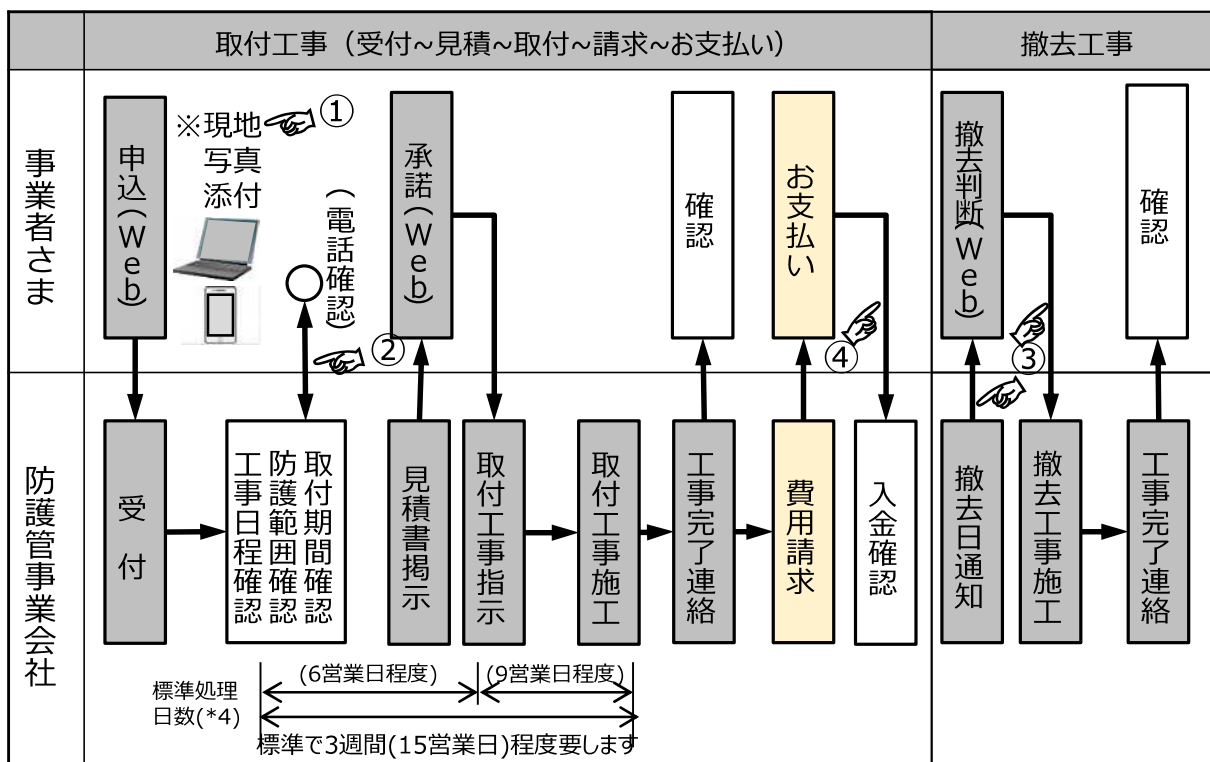
<注意事項>

- ・防護管の取付けには、事業者さまへの電話確認による受付完了後、工事調整・作業手続き等に標準で3週間程度の期間を要しますので、予めご了承ください。

【撤去工事】

- ③ お申込み時に確認しました取付期間から、メール等により撤去日を通知いたしますので、ホームページから撤去の可否、否の場合は取付期間の延長をお申込みください。

※ お申込み方法の詳細は、2022年6月下旬以降、防護管事業会社のホームページよりご確認ください。



(*4) 標準処理日数は、道路占用申請等が不要な場合となります。道路占用申請等が必要な場合や、災害・悪天候等でやむを得ず取付希望日までに実施できない場合もございます。

(2) 防護管費用のお支払い（2023年4月1日（目途）からのお申込み）

- ④ 防護管工事費用は、各事業者さまから防護管事業会社へ直接お支払いいただきます。

※ お支払い費用の詳細は、準備が整い次第、防護管事業会社のホームページにてお知らせいたします。（お知らせ予定：2022年10月頃）

3 電気事故防止PR活動の充実

当社は、SNS等も活用した電気事故防止PRの充実（過去の災害事例の発信など）や、現場出向時の防護管取付PRの充実などの取組みを行います。

今後とも、感電防止・停電事故防止にご留意くださいますようお願い申し上げます。

危険な現場を発見した場合、当社から注意喚起を実施させていただきます。ご協力いただけない場合は、所轄の労働基準監督署に連絡させていただくことがあります。

※ 危険な現場の例



【足場が高圧線を貫通】



【クレーンが高圧線に接触】

本件に関するお問い合わせ先

九州電力送配電株式会社 配電本部 配電設備建設グループ
株式会社九電送配サービス 配電部 配電グループ

メールアドレス：bougokan-uketuke@qss.kyuden.co.jp

建設用防護管取付サービス料金（2023年4月1日適用）

サービス料金 = （基本料金） + （加算料金）

（税込）

料金名称		適用	サービス単価	備考										
基本料金		1件あたり	57,200円	—										
加算料金	電線防護	A 5本まで	10,450円	高圧線・低圧線・引込線等への 防護管等の取付・取外 <早見表> <table border="1"> <tr> <td>1～5本</td> <td>10,450円</td> </tr> <tr> <td>6～10本</td> <td>20,900円</td> </tr> <tr> <td>11～20本</td> <td>41,800円</td> </tr> <tr> <td>21～30本</td> <td>62,700円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">以降10本毎に20,900円加算</td> </tr> </table>	1～5本	10,450円	6～10本	20,900円	11～20本	41,800円	21～30本	62,700円	以降10本毎に20,900円加算	
		1～5本	10,450円											
		6～10本	20,900円											
	11～20本	41,800円												
21～30本	62,700円													
以降10本毎に20,900円加算														
B 5本を超え 10本まで	20,900円													
	以降10本 ごとに加算	20,900円												
縁廻し防護	1箇所あたり	13,200円	高圧線・低圧線・引込線等への 防護シート等の取付・取外											
機器廻り 防護	1台あたり	20,900円	開閉器・変圧器・VCT廻りへの 防護シート等の取付・取外											
低圧引込線 家屋側防護	1箇所あたり	4,400円	低圧引込線の家屋側取付点への 防護シート等の取付・取外											

<単価適用の考え方>

- ・ 本単価は、2023年4月1日受付分から適用します。
- ・ 申込者、工事件名および防護管取付期間が同一であるものを1件とします。
ただし、防護管取付箇所が広範囲となる場合は、申込みが2件以上になる場合があります。
- ・ 電線防護には、支線、通信線等への取付も含みます。
- ・ 電線防護の適用本数は、工事施工内容に関らず、電線1本（1条）に対する取付距離を、3m（標準的な防護管1本の長さ）で除した値とします。
なお、上記で小数が生じる場合は、小数点以下第1位を切上げて整数とします。

<現地での工事施工>

- ・ 電線防護には、1本あたり3mの防護管を標準として設置します。
ただし、取付箇所の状況に応じ、防護シートや形状が異なる防護管を設置する場合があります。

<追加費用>

- ・ 以下については、別途費用を申し受けます。
 - 事前立会を希望される場合
 - 施工にあたり船舶で移動する場合
 - 取付範囲・数量・工期等について調整が発生し、当社が必要と判断した場合

<留意事項>

- ・ お申込みにあたっては、15営業日（約3週間）※以上の確保をお願いします。
15営業日未満のお申込みについては、ご要望に応じかねる場合がございます。
また、施工可能な場合は、別途追加費用を申し受けます。

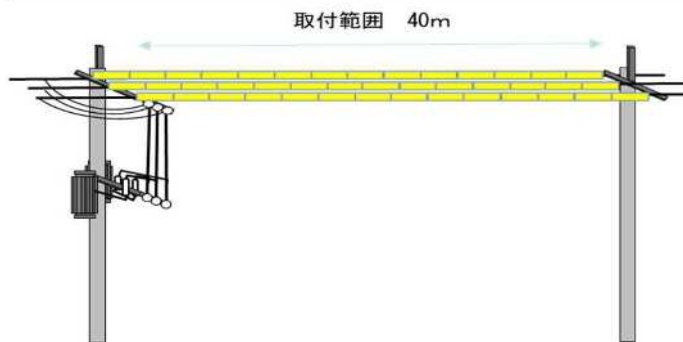
※ 防護管の取付けには、当社から申込者さまへの「受付確認・取付範囲及び見積額へのご承諾」、防護管施工会社との「工事調整・作業手続き」等に15営業日（約3週間）の期間を要します。

【例 1】

・ 高圧線（3条）に40mの範囲で防護管取付

（税込）

料金名称		サービス単価	単位	数量	金額
基本料金		57,200円	件	1	57,200円
加算 料金	電線防護 B	20,900円	5本を超え 10本まで	1	20,900円
		20,900円	以降10本 ごとに加算	4	83,600円
計					161,700円



高圧線1条 × 40m (取付範囲) ÷ 3
= 13.33 (14本)

高圧線3条 × 14本 = 42本 [41~50本の範囲]

※適用本数は、電線1本(1条)に対する
取付距離を3mで除した値とします。

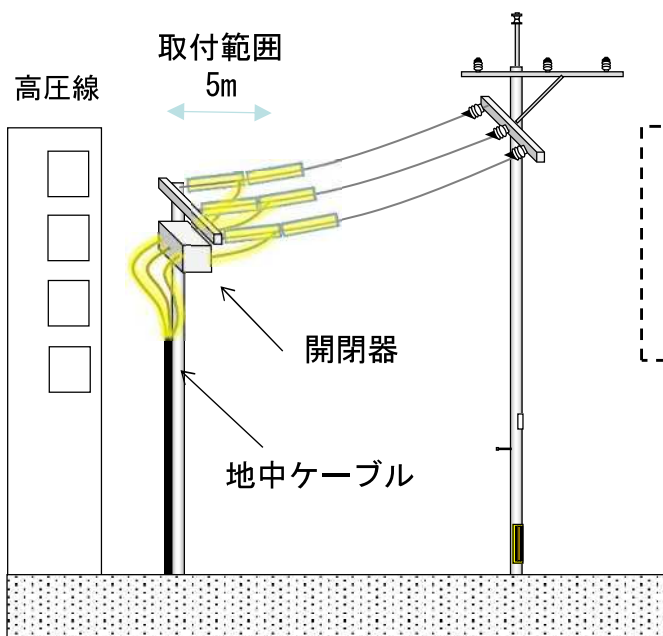
【例 2】

・ 高圧線（3条）に5mの範囲で防護管取付

・ 開閉器への防護シート取付

（税込）

料金名称		サービス単価	単位	数量	金額
基本料金		57,200円	件	1	57,200円
加算 料金	電線防護 B	20,900円	5本を超え 10本まで	1	20,900円
	機器廻り防護	20,900円	台	1	20,900円
計					99,000円



高圧線1条 × 5m (取付範囲) ÷ 3m = 1.66 (2本)

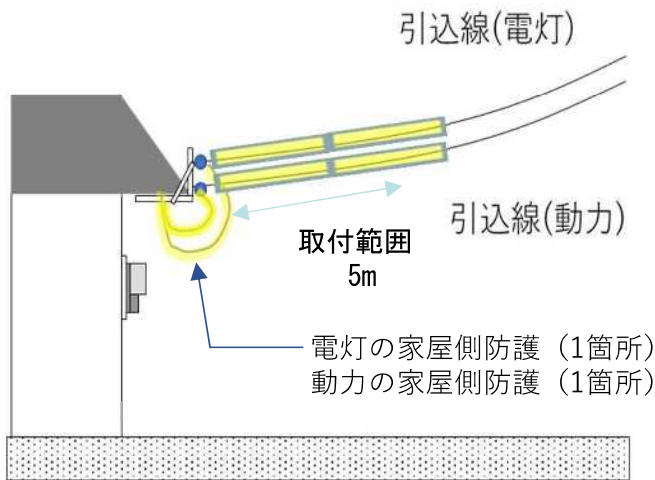
高圧線3条 × 2本 = 6本 [6~10本の範囲]

※適用本数は、電線1本(1条)に対する
取付距離を3mで除した値とします。

【例3】

- ・ 低圧引込線（電灯、動力）に5mの範囲で防護管取付
- ・ 低圧引込線家屋側（家屋側取付点）2箇所（電灯、動力）に防護シート取付（税込）

料金名称		サービス単価	単位	数量	金額
基本料金		57,200円	件	1	57,200円
加算 料金	電線防護 A	10,450円	5本まで	1	10,450円
	低圧引込線 家屋側防護	4,400円	箇所	2	8,800円
計					76,450円



引込線1条 × 5m(取付範囲) ÷ 3m = 1.66 (2本)
 引込線2条(電灯、動力) × 2本 = 4本
 [1~5本の範囲]
 ※適用本数は、電線1本(1条)に対する
 取付距離を3mで除した値とします。

【参 考】

< 機器廻り防護：20,900円/台 >

(開閉器廻り)

電源側リード
負荷側リード
各3条

(変圧器廻り)

[高圧側]
高圧線～ピン碇子
引下線
ピン碇子～カットアウト
カットアウト～一次側端子

[低圧側]
二次側端子～引上幹線

(一体形変圧器廻り)

[高圧側]
高圧線
～カットアウト

[低圧側]
二次側端子
～引上幹線

(VCT廻り)

蓄力コネクター
(分岐スリーブカバー)

蓄力コネクター
(分岐スリーブカ)

蓄コン～一次側端子
二次側端子～蓄コン
各3条

※九州電力送配電の
資産部分を防護

< 縁廻し防護
：13,200円/箇所 >

< 低圧引込線家屋側防護
：4,400円/箇所 >

家屋側縁廻し部

建設用防護管取付サービス料金概算額算定シート（試算用）

1 算定シートの概要

- 2023年4月1日より建設用防護管取付サービスは有償化いたします。
- このため、有償化以降における概算額を事前にご確認いただけるように、現在お申込みいただいた件名における建設用防護管取付サービス料金を、申込者さまにて算定いただけるシートを作成いたしました。
- なお、本シートで算定される金額と、有償化以降に当社からご請求させていただく金額は、申込条件・施工条件等により金額が変動する場合がございますので、概算額の確認としてご活用願います。

2 見積内容の表示方法

- 建設用防護管WEB受付にログインいただき、以下の手順で見積内容が表示されます。
 - 操作① TOP画面から申込一覧の釘を押下ください
 - 操作② 申込一覧画面から、見積内容を確認したい「受付No」を選択し、申込詳細の釘を押下ください
 - 操作③ 申込詳細画面から、見積書確認の釘を押下ください（以下の画面が表示されます）

見積内容		基本料金	0円
加算料金	電線防護	0円	15本
	縁廻し防護	0円	0条
	機器廻り防護	0円	0台廻り
	低圧引込線家屋側防護	0円	0箇所
		事前立会	0円
		諸費	0円
		見積金額合計	0円
		税込み金額	0円

3 概算額算定

- 項目2に示す見積内容に表示される「加算料金」の数値を、下表の色付箇所へ整数でご入力ください。

単価項目		数量	単位	金額
基本料金		1	件	57,200
加算料金	電線防護	0	本	0
	縁廻し防護	0	条※	0
	機器廻り防護	0	台廻り	0
	低圧引込線家屋側防護	0	箇所	0
概算額算定結果（円：税込）				57,200

※現在は、単位が「条」で表示されておりますが、有償化以降は「箇所」へ単位表示が変更となる予定です

< ご注意事項 >

- 事前立会を希望される場合、施工にあたり船舶で移動する場合、取付範囲・数量・工期等について調整が発生し当社が必要と判断した場合は、別途追加費用が発生します。
- 本概算額算定シートは、当社がアップデートを行う可能性がありますので、適宜最新版をご活用願います。
※概算額算定シートは、https://www.kyuden-ss.co.jp/bougokan_uketsuke/ に公表しています